

男性向け講座の課題と可能性 ～ジェンダー平等に向けて、男性へのアプローチを考える～

目的 「誰もが活躍できる社会」の実現には、男性の理解と行動がカギ



課題

男性向けの講座を実施するが、集客に **大・苦・戦！！**

令和6年度
事業

令和6年度これからの男性の生き方に関する講座＜はあもにいメンズカレッジ＞
高橋源一郎氏講演会～これからの男の生き方を考える～

2025年2月1日（土）14時～15時45分 @ 熊本市男女共同参画センターはあもにい

男性のみを集めることにこだわらなくてもよいのでは？

なぜなら…

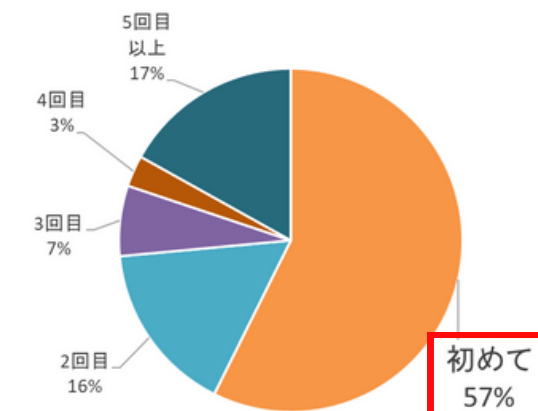
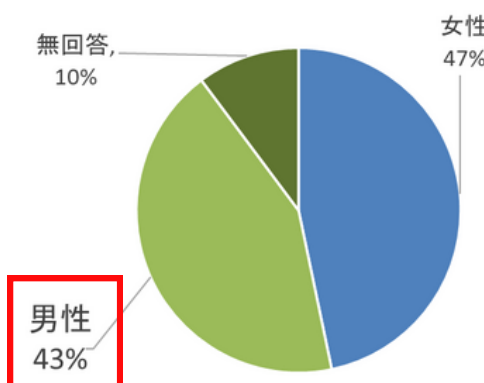
女性の参加者が多くても、彼女たちが講演で聞いた話を男性のパートナーや友人、仕事仲間などに話せば、目的の何割かは果たせるのです。これを、**吹聴効果**とよびます！それに、女性が男性をひっぱってくるかも

対象：どなたでも

…女性もOKとした

入場者総数：177人 **男性86人（48.6%）**
女性91人（51.4%）

- はあもにいの講座を初めて受講した：**57%**
- とても満足した・満足した：**93%**



* 男性を86人集客でき、高橋氏の話を通して性別役割分担の社会通念にとらわれない生き方を伝えた（参加者の声）「子どもにも伝えたい内容だった」、「父親、母親、社会的役割について考える貴重な機会になった」

小説家 高橋源一郎氏 講演会

男のこれからを考える

2/1 14:00～15:30 (開場: 13:30～)

参加無料

高橋源一郎氏・プロフィール

小説家。1981年、小説『さようなら、ギャンブル』でデビュー。1988年『悪魔で魅惑的な日本野郎』で第一回三島由紀夫賞。2001年『日本文学通史』で伊藤野矢賞。2012年『さらばクリストファー・ロビン』で中野重治賞。2005年から明治大学文学部助教授に就任。現在は同大学名誉教授。2020年4月からNHKラジオ第1『高橋源一郎の読書』のパーソナリティ。現在、毎日新聞やサンケイスポーツでコラムを連載。週刊『一億三千万人のための『読書抄』』（朝日新聞）、『書く』って、どんなこと？（NHK出版）、小説『ゴザラ』が講談社文芸文庫から刊行された。

会場 はあもにい2階多目的ホール

対象 どなたでも

料金 無料

定員 150人

託児 あり（1歳～未就学児対象）

先着順。無料。1月22日まで要予約

申込 1月5日（日）午前9時から電話または申し込みフォームにて受付

熊本市男女共同参画センター 096-345-2550 9:00～19:00 9:00～17:00

はあもにい HARMONY

熊本市中央区基盤3-3-10

※開場 第2・4月曜（開場の場合は要予約。1209～室10）

https://www.harmony-mimozu.org/

申し込みフォーム

熊本市男女共同参画センター
はあもにい
HARMONY